

姫路城と私

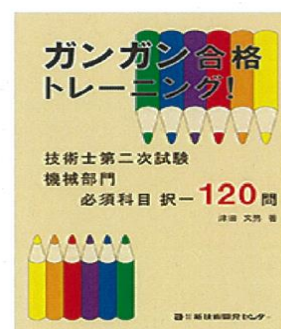
2016. 5. 17 津田 文男

私は、加古川市内に住んで約 30 年が経過しました。姫路に近いこともあって花見の季節だけでなく我が家に大事なお客様が来られたときは、家族全員で姫路城を案内するのが恒例です。お客様には、とても喜んで頂き、その都度、本当に立派な名城だと私自身、何度も感心しております。約 20 年前になりますが、娘の小学生時代の自由研究に「日本の城の調査・研究」を取りあげ、姫路城、岡山城、松江城など全国のお城へ娘と一緒に足を運び調査しました。今も時々、当時のことを思い出し家族で話し合ったりすることがあります。

姫路城は、平成 21 年（2009 年）に大天守保存修理工事に着工し、平成 27 年 3 月 27 日にグランドオープンしました。日本を代表する名城と、世界の人々からの高い評価が益々、定着してきております。国宝姫路城は平成 5 年に奈良の法隆寺とともに、日本初の世界文化遺産となったのですが、最近（今年 4 月の熊本の地震等）の地震発生状況からするとニュース等でダメージを受けた熊本城が映るたびに残念で悔しい気持ちになります。一日も早く熊本城とともに被災地の皆様の復活を心より祈念している毎日です。

姫路城が世界文化遺産に登録された理由の一つに“美的完成度が我が国の木造建築の最高レベルにあり、世界的にも他に類のない優れた城であること”というものがあります。

私にとっては、姫路城や、それに関わる歴史上の人物の如く、歴史に名を残すことは、なかなか縁がないと思います。しかし今日までの経験を活かし、微力でも皆様（人々）のために少しでも役にたつ、著作物を残すことは、できると思っております。そのような想いから、難易度の高い“技術士”を目指す受験生の役にたてばとの想いで、この度、某出版社からのご要請もあり、著書を執筆し出版できました。私の著書を活用し、ひとりでも多くの技術士が誕生し、姫路城のように輝き、活躍されることを祈念いたしております。



著書名:「ガンガン合格トレーニング！技術士第二次試験 機械部門 必須科目 択一 120 問」

H28.4.9 発刊 発行所：(株) 新技術開発センター 著者：津田文男